

令和6年度 事業報告

公益社団法人 日本カーリング協会
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号
JAPAN SPORTS OLYMPIC SQUARE 504

1. 総会・理事会等開催

(ア) 社員総会の開催

- ① 定時社員総会 令和6年8月3日（土）Japan Sport Olympic Square 会議室／Web 会議

(イ) 理事会の開催

- ① 第1回理事会 令和6年6月5日（水）Web 会議
- ② 第2回理事会 令和6年7月20日（土）Web 会議
- ③ 第3回理事会 令和6年8月3日（土）Japan Sport Olympic Square 会議室／Web 会議
- ④ 第4回理事会 令和6年9月28日（土）Web 会議
- ⑤ 第5回理事会 令和6年11月23日（土）Web 会議
- ⑥ 第6回理事会 令和6年12月3日（火）Web 会議
- ⑦ 第7回理事会 令和6年12月15日（日）Web 会議
- ⑧ 第8回理事会 令和7年1月15日（水）Web 会議
- ⑨ 第9回理事会 令和7年1月31日（火）書面決議
- ⑩ 第10回理事会 令和7年3月1日（土）Web 会議
- ⑪ 第11回理事会 令和7年3月25日（火曜）書面決議
- ⑫ 第12回理事会 令和7年4月14日（月）Web 会議
- ⑬ 第13回理事会 令和7年5月10日（土）Japan Sport Olympic Square 会議室／Web 会議

2. 監査会の開催

- ① 令和5年度 会計監査（東邦監査法人） 開催日 令和6年7月9～11日 JCA 事務局
- ② 令和5年度 監査会 開催日 令和6年7月17日 Japan Sport Olympic Square 会議室

3. 上部団体対応

- ① 日本オリンピック委員会（JOC-NF 連絡会議、NF 支援センター会議、他）
- ② 日本スポーツ協会（公認指導者登録、ガバナンスコード対応、新型コロナウイルス対応 他）
- ③ JADA（ドーピング検査事業説明会 他）

4. 全国事務局長会議の開催

令和6年9月2日（月） Web 会議

5. 補助事業・委託事業

JOC 選手強化NF 事業 67 事業 助成額 123,858,000 円

JSC スポーツ振興基金助成 1 事業 助成額 1,844,000 円

JSPO コーチ養成講習会委託事業 2 事業 助成額 1,730,121 円

JSC 女性アスリート支援プログラム委託事業 1 事業 対象者に直接通知

JSC スポーツ振興くじ助成 1 事業 助成額 171,000 円

ミズノスポーツ振興財団 4事業 助成額 3,500,000円

業務スーパージャパンドリーム財団 1事業 助成額 400,000円

6. 広報・マーケティング活動

- ① ホームページ、SNSの更新作業（マーケティング委員会と連携して実施）
- ② 日本代表記者会見の開催（世界男子／女子／ミックスダブルス選手権／PCCC 直前・直後）
- ③ 報道向け理事会議事内容説明会
第3回理事会 令和6年8月3日（土）Japan Sport Olympic Square 会議室
第13回理事会 令和7年5月10日（土）Japan Sport Olympic Square 会議室
- ④ 報道・加盟協会への理事会議事報告の発送
- ⑤ 主催事業（競技大会、普及事業）の取材要項の作成と発送、現地対応
- ⑥ 主催事業（競技大会、普及事業）のインターネット配信事前調整、現地対応

7. 協賛企業対応

全農、JAL、ナブテスコ、日本マスク、ミズノ、大会協賛各社

8. 世界カーリング連盟（WCF）関係、国際大会代表チーム派遣業務等

- ① 派遣対象 WCF 主催大会：世界男子選手権、世界女子選手権、世界ミックスダブルス選手権
PCCC、世界ジュニアB、世界ジュニア選手権、世界ジュニアミックスダブルス選手権、世界ミックス選手権、世界シニア選手権
- ② WCF 総会等会議：年次総会
- ③ WCF 加盟費支払い、Webinar 参加申込
- ④ JOC 派遣大会：FISU 冬季ワールドユニバーシティーズゲームズ（2025/トリノ）、第9回アジア冬季競技大会（2025/ハルビン）

9. 会計業務

日常会計業務、月次(四半期)試算表作成、現金残高推移予測、決算業務、財務構造分析、納税、給与支払い、社会保険手続き 他

10. 競技者登録・登録証発行

11. 個人寄附者対応

返礼品発注・発送業務

1. 委員会の開催

- ① 第1回 令和6年6月28日(日) Web 会議室
- ② 第2回 令和6年7月6日(土) Web 会議室
- ③ 第3回 令和6年9月19日(木) Web 会議室
- ④ 第4回 令和7年3月27日(木) Web 会議室

2. 令和6年度決算業務

- ① 令和6年度決算案の作成 令和7年7月3日(木)(令和7年度第1回財務委員会)
- ② 令和6年度財務報告書の作成 令和7年8月2日(土)

3. 令和6年度予算管理

- ① 予算執行の監督、四半期毎の資産状況の確認と必要な財務施策の立案と実施
- ② 補正予算案の作成
 - 第1次補正予算 令和6年6月5日(日) (令和6年度第1回理事会承認)
 - 第2次補正予算 令和6年7月20日(土) (令和6年度第2回理事会承認)
 - 第3次補正予算 令和6年9月28日(土) (令和6年度第4回理事会承認)
 - 第4次補正予算 令和6年11月23日(土)(令和6年度第5回理事会承認)
 - 第5次補正予算 令和7年3月1日(土) (令和6年度第10回理事会承認)
 - 第6次補正予算 令和7年4月14日(月) (令和6年度第12回理事会承認)
 - 第7次補正予算 令和7年5月10日(土) (令和6年度第13回理事会承認)

4. 令和7年度予算業務

- ① 予算折衝会議
 - 令和7年4月1日(火) 医科学委員会・競技委員会
 - 2日(水) マーケティング委員会・国際委員会
 - 3日(木) 環境委員会・指導普及委員会
 - 4日(金) 総務委員会・コンプライアンス委員会
 - 9日(水) 強化委員会
 - 11日(金) アスリート委員会
- ② 令和6年度予算案の作成 令和7年5月10日(土)(令和6年度第13回理事会承認)

5. 寄付窓口の整備と寄附実績

- ① 総務・強化・マーケティングの各委員会と連携し、寄付窓口整備のためのワーキンググループを組織、令和6年9月15日以降に6回の会議を開催して協議を行い、以下の窓口を整備した。
<https://www.curling.or.jp/donation/>
- ② 上記窓口を介した寄附の募集を令和7年1月31日より開始、令和6年度中に69件の寄附が寄せられた。

1：委員会の開催

2024/8/4（集合）、10/21（Web/以下同様）、12/16、2025/2/17、3/30、4/21

2：規程策定

委員会共通規程の制定に向けた検討

3：既存規程の見直し及び改訂

日当及び謝金に関する規程の改訂

医科学委員会規程の改訂

日本代表選手選考規程に関連する検討

4：中長期計画の策定

中長期計画の公表（一般向け）に向けた準備

5：スポーツ庁制定「スポーツ団体ガバナンスコード」への対応

指摘事項について対応。他委員会との連携を要する項目については意見聴取。

6：全国事務局長会議への対応

令和6年9月に開催された「全国事務局長会議」に委員長が出席。

7：登録証の発行（事務局依頼）

登録料の振込みが確認された加盟協会から随時発行。

8：危機管理委員会活動

危機管理マニュアル（協会関係者向け、選手等チーム関係者向け）の検討

危機管理事案のケーススタディ

9：その他

協会 Web サイト改修に向けた準備。各委員会からの意見聴取など。

1. 委員会の開催 【共通事業】

(1) 第1回委員会

期 日：令和6年6月12日（水）

会 場：WEB

案 件：令和5年度事業実績、令和6年度の推進体制、令和6年度事業の実施計画ほか

(2) 第2回委員会

期 日：令和5年8月5日（月）

会 場：WEB

案 件：令和6年度事業の進捗及び実施計画ほか

(3) 第3回委員会

期 日：令和6年12月17日（火）

会 場：WEB

案 件：令和6年度事業の進捗、令和7年度事業実施方針ほか

(4) 第4回委員会

期 日：令和7年2月26日（水）

会 場：WEB

案 件：令和7年度事業計画（案）、令和7年度収支予算（案）ほか

(5) 第5回委員会

期 日：令和7年3月16日（日）

会 場：書面開催

案 件：令和7年度事業計画（案）、令和7年度収支予算（案）

(6) その他 Web ミーティング

JCA スクール（千葉、宮城） 令和6年5月13日（月）、5月16日（木）、6月13日（木）

中学生大会 令和6年5月8日（水）、5月28日（火）

スポンサー体験会 令和6年8月19日（月）、10月11日（金）、令和7年4月2日（水）

指導者ステップアップ研修会 令和6年11月6日（水）

指導普及活動支援プログラム 令和6年10月22日、12月4日（水）

コーチ1 講師ミーティング 令和6年5月31日（金）

コーチ2 講師ミーティング 令和6年8月23日（金）、10月13日（日）

指導者マニュアル改訂 令和7年1月15日（水）

2 公認カーリングコーチ養成講習会 【指導事業】

(1) カーリングコーチ1

開催地：軽井沢

時 期：令和6年6月14日（金）～16日（日）

受 講：35名（35名合格）

(2) カーリングコーチ2

開催地：青森市

時 期：前期 令和6年9月14日（土）～15日（日）

後期 令和6年11月23日（土）～24日（日）

受 講：15名（14名合格、1名未修了）

3 カーリング指導者ステップアップ講習会（指導者更新研修） 【指導事業】

対 象：公認カーリング指導者、JCA 登録会員

方 法：WEB（座学）

時 期：令和7年3月8日（土）

受講料：指導員 2,000 円、その他 3,000 円

申込者：49名（指導者43名、一般6名）

4 カーリング指導者マニュアル改訂事業（2か年計画） 【指導事業】

(1) 第6版増刷 65部増刷

在庫僅少のため令和7年度用に増刷

(2) マニュアル改訂ミーティング

令和7年1月15日（水）

5 JCA 功労章及び JSPO 永年表彰 【指導事業】

(1) JCA 功労章（3名以内）

宮越武志 氏

(2) JSPO 永年表彰

多田国康氏（令和5年度 JCA 功労章受章）

6 JSPO 指導者資格の受講希望調査・推薦 【指導事業】

スポーツドクター 1名

アスレティックトレーナー なし（希望者なし）

スポーツデンティスト なし（該当者なし）

7 JCA カーリングスクール 【普及事業】

(1) JCA カーリングスクール横浜 2024

期 日：令和6年6月8日（土）

会 場：横浜銀行アイスアリーナ

主 催：（公社）日本カーリング協会ほか

主 管：（公社）日本カーリング協会（指導普及委員会）ほか

(2) JCA カーリングスクール千葉 2024

期 日：令和6年6月22日（土）

会 場：アクアリンク千葉

主 催：（公社）日本カーリング協会、千葉県カーリング協会

主 管：（公社）日本カーリング協会（指導普及委員会）、千葉県カーリング協会

(3) JCA カーリングスクール宮城2024 (盛岡会場)

期 日：令和6年6月23日(日)

会 場：盛岡市アイスリンク(みちのくコカ・コーラボトリングリンク)

主 催：(公社)日本カーリング協会、宮城県カーリング協会

主 管：(公社)日本カーリング協会(指導普及委員会)、宮城県カーリング協会

8 JCA カーリングミニスクール 【普及事業】

(1) JCA ミニスクール西日本2024

期 日：令和7年3月1日(土)

会 場：トレスタ白山(香川県三木町)

主 催：(公社)日本カーリング協会ほか

主 管：(公社)日本カーリング協会(指導普及委員会)、愛媛県カーリング協会

(2) JCA ミニスクール福島2024

期 日：令和7年2月11日(火祝)

会 場：磐梯熱海アイスアリーナ

主 催：(公社)日本カーリング協会ほか

主 管：(公社)日本カーリング協会(指導普及委員会)、福島県カーリング協会

9 スポンサー向けカーリング体験 【普及事業】

(1) 長野県会場(軽井沢)

期 日：令和7年4月12日(土)

会 場：軽井沢アイスパーク

人 数：51人(ナブテスコ社員及び関係者)

(2) 大阪府会場(泉佐野市)

期 日：令和6年11月4日(月祝)

会 場：関空アイスアリーナ

人 数：56人(ナブテスコ社員及び関係者)

10 カーリングonlineクリニック 【指導事業】

中止(ジュニアカーリング講座と参加者が重複するため実施を見送り)

11 第6回全日本小学生カーリング選手権大会 【普及事業】

時 期：令和6年12月21日(土)、22日(日)

会 場：横浜銀行アイスアリーナ

主 催：(公社)日本カーリング協会

主 管：(公社)日本カーリング協会(指導普及委員会)、東京都カーリング協会ほか

12 第3回全日本中学生カーリング選手権大会 【普及事業】

時 期：令和6年7月26(金)、27日(土)、28日(日)

会 場：MGC三菱ガス化学アイスアリーナ

主 催：(公社)日本カーリング協会

主 管：(公社)日本カーリング協会(指導普及)、新潟県カーリング協会

1 3 JCA カーリング指導普及活動支援プログラム 【普及事業】

千葉県協会：リーグ戦の定期開催ほか

岡山県協会：初心者体験会の開催、大会に初心者部門を創設

愛知県協会：婚活カーリング体験会ほか

1 4 指導普及備品貸し出し 【共通事業】

(1) カーリングブラシ

- ・横浜、千葉で開催した JCA スクールで使用
- ・大阪で開催したスポンサー体験会でブラシを使用

(2) フロアーカール

- ・日本選手権横浜開催PRに係る学校訪問、日本選手権の記者発表、日本選手権の普及活動
- ・信州大学カーリング部（長野県カーリング協会）
- ・弘前大学カーリング部（青森県カーリング協会）
- ・岡山県カーリング協会
- ・カシオペアカーリング協会

1 5 アスリート委員会事業への協力【普及事業】

(1) ジュニアカーリング講座

- ・事業内容：「ジュニア育成の活動促進」を目的としてオンラインのカーリング講座を開催
- ・対象者：日本カーリング協会に登録する（または登録予定がある）、21 歳以下の選手
- ・開催日時：8月27日（火）18:30～20:00
- ・実施方法：Web ミーティング（Zoom）
- ・参加費：無料
- ・参加人数：119人（ジュニア選手96人、指導者23人）
- ・講師：谷田選手、小笠原コーチ

(2) フロアカーリング体験の実施

- ・実施内容：日本カーリング選手権大会の会場内にフロアカーリングコーナーを設置

(3) 普及事業アリーナ視察調査

- ・実施内容：関空アイスアリーナ現地視察・アイスメンテナンス指導

1 6 指導者養成ワーキンググループ【共通事業】

(1) 検討事項

- ・コーチ養成方針
- ・コーチ養成講習会カリキュラムの見直し
- ・チームコーチの資格基準
- ・コーチ資格の復活制度

(2) 構成員

- ・座長（指導普及委員長）
- ・指導普及委員会 担当委員
- ・強化委員会 柳等（委員長）、松澤大介（副委員長）
- ・競技委員会 清水淳一郎（委員長）

- アスリート委員会 今千宏（委員）
- 医科学委員会 宿岩巧雄（委員長）
- コンプラ委員会 野藤薫（委員長）

（3）検討状況

- 令和6年度は会議を実施できず7年度に持ち越し

17 JCA スクールの手引き【普及事業】

- 令和6年度の実施結果を反映して最終案を作成

- 日本選手権大会その他の競技大会の開催
- 競技力向上事業の実施及び調査研究
- 審判員の資格認定
- 国際競技大会等の開催並びに国際競技大会への代表参加者の選定及び派遣

① 競技委員会の開催

- 第1回 Web 会議
日 時：2024年 6月26日（水） 出席者：委員 10名 オブザーバー 5名
- 第2回書面会議
日 時：2024年 7月25日（木） 出席者：委員 19名 オブザーバー 0名
- 第3回書面会議
日 時：2024年10月11日（金） 出席者：委員 22名 オブザーバー 0名
- 第4回 Web 会議
日 時：2024年10月29日（火） 出席者：委員 16名 オブザーバー 1名
- 第5回 Web 会議
日 時：2024年11月16日（土） 出席者：委員 11名 オブザーバー 1名
- 第6回書面会議
日 時：2025年 2月24日（月） 出席者：委員 22名 オブザーバー 0名
- 第7Web 会議
日 時：2025年 3月12日（水） 出席者：委員 15名 オブザーバー 0名
- 第8回集合会議+Web 会議
日 時：2025年 4月 5日（土） 出席者：委員 14名 オブザーバー 1名

② 審判員検定講習会及び研修会

- A級審判員研修会
開催日程：2024年8月10日（土）
開催場所：Zoom によるオンライン形式 18名受講
- B・C級審判員研修会
開催日程：2024年10月18日（金）・19日（土）20日（日）・25日（金）・26日（土）
計5回開催
開催場所：Zoom によるオンライン形式 計112名受講
- A級検定講習会（学科試験） 2名 受講／2名 合格
開催日程：2024年11月2日（土）～3日（日）
開催場所：青森県青森市
- A級審判実技検定
審判長検定 4名受講

開催日程：2024年12月2日（月）～8日（日）

開催場所：北海道稚内市

開催日程：2025年2月21日（金）～24日（月）

開催場所：北海道名寄市

開催日程：2025年3月18日（火）～23日（日）

開催場所：青森県青森市

副審判長検定 1名受講

開催日程：2025年3月18日（火）～23日（日）

開催場所：青森県青森市

• B級検定講習会

開催日程：2024年12月7日（土）～8日（日）

開催場所：稚内市（日本MD） 3名 受講／3名 合格

開催日程：2025年3月22日（土）～23日（日）

開催場所：青森市（日本ジュニア） 9名 受講／8名 合格

• C級検定講習会

開催日程：2024年10月12日（土）12：30～18：30

開催場所：Zoomによるオンライン形式 52名 受講／51名 合格

③ 審判部事業

• 審判部会議

第1回 2024年7月22日（月）20：00～21：43 Zoom 参加者：8名

第2回 2024年8月25日（日）20：00～22：10 Zoom 参加者：7名

第3回 2024年10月10日（木）20：00～22：20 Zoom 参加者：9名

第4回 2024年12月27日（金）21：00～22：20 Zoom 参加者：7名

第5回 2025年2月17日（月）20：30～22：30 Zoom 参加者：10名

第6回 2025年4月21日（月）20：30～22：10 Zoom 参加者：13名

第7回 2025年5月19日（月）20：30～22：10 Zoom 参加者：9名

• A級審判員国際派遣研修

橋向氏をPCCC大会へ派遣

派遣大会：パン・コンチネンタルカーリング選手権大会2024Bディヴィジョン

開催日程：2024年10月26日（土）～11月2日（日）

開催場所：カナダ

• 公認審判員検定テキスト編集

• 競技規則翻訳

④ アイスメイク研究会事業

• アイスメイクリICENSE取得講習会

開催日程：2024年9月2日（月）～9月3日（火）

開催場所：WEB

日 程：9月2日（月）

13：00～17：00 講習会（レベルⅠ・Ⅱ）

17：00～18：00 検定試験（レベルⅠ）

9月3日（火）

9：00～9：30 講習会（レベルⅡ）

9：30～12：00 検定試験（レベルⅡ）

受講合格者： レベルⅠ 28名 ・ レベルⅡ 12名

・アイスメーカー派遣及びJCA ストーン使用大会

(第42回)日本カーリング選手権大会 横浜 2025 【神奈川県横浜市】

第18回全農日本ミックスダブルスカーリング選手権大会 【北海道稚内市】

JOC ジュニアオリンピックカップ第33回日本ジュニアカーリング選手権大会 【青森県青森市】

・JCA ストーン・スクレーパーブレード維持管理

JCA スクレーパーブレード研磨料

・ZOOM 会議

2024年11月16日(土) 5名参加

各施設・地域におけるアイスメイク技術者の現状把握

2025年 1月27日(月) 6名参加

大会派遣への対応の現状と今後の方向性について

2025年 3月 9日(日) 4名参加

事業報告・事業計画(案)、 2025~2026年開催大会のアイスメイク派遣について

⑤各種大会の開催日程及び開催場所

○第5回日本ミックスカーリング選手権大会

開催期間：2024年8月22日(木)~25日(日)

開催場所：北海道稚内市 稚内市みどりスポーツパーク

参加チーム：第4回大会優勝ブロック枠(北海道ブロック)：1

第4回大会準優勝ブロック枠(中部ブロック)：1

各ブロック枠：各2 合計12チーム

順位	
優勝	チーム市坪(東京都協会)
第2位	チーム野口(宮城県協会)
第3位	チーム金井(神奈川県協会)

○第15回全日本大学対抗カーリング選手権大会

開催期間：2024年9月12日(木)~9月15日(日)

開催場所：北海道北見市 アドヴィックス常呂カーリングホール

参加チーム：男子10校・女子6校

順位	男子	女子
優勝	北海道大学(北海道)	札幌国際大学(北海道)
第2位	札幌国際大学(北海道)	北見工業大学(北海道)
第3位	東京農業大学(北海道)	帯広畜産大学(北海道)

○第18回全農日本ミックスダブルスカーリング選手権大会

開催期間：2024年12月2日(月)~12月8日(日)

開催場所：北海道稚内市 みどりスポーツパーク

参加チーム：・前年度優勝：1・前年度準優勝：1・強化委員会推薦：6・北海道ブロック：1

・東北ブロック：1・関東ブロック：1・中部ブロック：1・西日本ブロック：1

合計18チーム

順位	
優勝	松村・谷田（強化委員会推薦）
第2位	小穴・青木（強化委員会推薦）
第3位	北澤・臼井（強化委員会推薦）

○日本カーリング選手権大会横浜 2025（男女）

開催期間：2025年2月2日（土）～2月9日（日）

開催場所：神奈川県横浜市 横浜 BUNTAI

参加チーム：男女各10チーム ・前年度優勝：1・前年度準優勝：1・強化委員会推薦：3
 ・北海道ブロック：1・東北ブロック：1・関東ブロック：1・中部ブロック：1
 ・西日本ブロック：1

順位	男子	女子
優勝	SC 軽井沢クラブ（前年度準優勝）	フォルティウス（強化委員会推薦）
第2位	LOCOSOLARE（強化委員会推薦）	北海道銀行（前年度準優勝）
第3位	コンサドーレ（前年度優勝）	LOCOSOLARE（強化委員会推薦）

○第20回全農全国高等学校カーリング選手権大会

開催期間：2025年2月13日（木）～16日（日）

開催場所：青森県青森市 オカでんアリーナ

参加チーム：男女各5チーム：・北海道：2・東北：1・関東・中部：1・開催地：1

順位	男子	女子
優勝	青森・岩手・長野合同（東北）	北見藤高等学校（北海道）
第2位	北海道選抜（北海道）	長野・岩手合同（関東中部）
第3位	軽井沢高等学校（関東中部）	東北選抜（東北）

○第22回日本シニアカーリング選手権大会

開催期間：2025年2月21日（金）～24日（月）

開催場所：北海道名寄市 サンピラーパーク

参加チーム：男子：・北海道4・東北2・関東中部2・西日本1・開催地1 計10チーム
 女子：・北海道2・東北2・関東中部2・日日本1・開催地1 計8チーム

順位	男子	女子
優勝	チーム中村（青森県）	チーム軽井沢（長野県）
第2位	チーム藤澤（北海道）	チーム船木（青森県）
第3位	青森 CA（青森県）	チーム北海道（開催地）

○JOC ジュニアオリンピックカップ第33回日本ジュニアカーリング選手権大会

開催期間：2025年3月18日（火）～23日（日）

開催場所：青森県青森市 オカでんアリーナ

参加チーム：男女各8チーム：

男子 ・北海道ブロック：3・東北ブロック：1・関東・中部ブロック：2
 ・西日本ブロック：1・開催地推薦：1

女子 北海道ブロック：3・東北ブロック：2（西日本辞退による）

・関東・中部ブロック：2・西日本ブロック：0・開催地推薦：1

順位	男子	女子
優勝	チーム佐藤（東北）	札幌国際大学 A（北海道）
第 2 位	SC 軽井沢クラブ Jr.（長野県）	札幌国際大学 B（北海道）
第 3 位	札幌国際大学（北海道）	SC 軽井沢クラブ Jr.（長野県）

○第21回ナブテスコ日本車いすカーリング選手権大会

開催期間：2025年5月23日（金）～25日（日）

開催場所：長野県軽井沢町 軽井沢アイスパーク

参加チーム：・本州ブロック：3 ・北海道ブロック： 2

順位	
優勝	ease 埼玉（本州）
第 2 位	チーム札幌（北海道）
第 3 位	KiT CURLING CLUB（北海道）

◎WCF 開催事業

該当事業無し

令和6年度強化委員会事業の目標、成果および評価

1) 令和6年度強化事業の目標

令和6年度強化事業の目標は、①2025年世界女子カーリング選手権大会(WWCC)メダル獲得、②2025年世界男子カーリング選手権大会(WMCC)プレーオフ進出、③2025年世界ミックスダブルスカーリング選手権大会(WMDCC)プレーオフ進出、④2025年世界ジュニアカーリング選手権大会(WJCC)女子プレーオフ進出、男子出場、⑤冬季ワールドユニバーシティゲームズ(WUGW)男子・女子・ミックスダブルス各7位入賞、⑥アジア冬季競技大会(AWG) (2025/ハルピン) 男子・女子3位入賞、ミックスダブルス金メダル獲得、であった。また2026年ミラノ・コルティナ大会オリンピック出場資格ポイント(OQP, Olympic Qualification Points)によるオリンピック出場資格獲得を目指した。さらに、パンコンティネンタルカーリングカーリング選手権大会(PCCC)、世界カーリングチームランキング(WCTR)についても目標を設定した。

2) 成果および評価

<女子カーリング>

令和6年度目標は一部達成できたといえる。2024年PCCCにはSC軽井沢クラブが日本代表として出場、4位に入賞し、2025年WWCCの出場資格を獲得した。2025年WWCCにはフォルティウスが日本代表として出場。成績は予選ラウンド9位(4勝8敗)でOQP5点を獲得した。前回との合計は8点でOQPの順位は11位となり、OQPによるオリンピック出場資格獲得には至らなかった。日本の女子チームのWCTRは、7位LOCOSOLARE、8位フォルティウス、9位北海道銀行、17位中部電力、22位SC軽井沢クラブである(令和7年5月12日現在)。10位以内に3チーム、30位以内には合計5チームがランクされている。

<男子カーリング>

令和6年度目標は一部達成できたといえる。2024年PCCCにはコンサドーレが日本代表として出場。準優勝し、2025年WMMCC出場資格を獲得した。2025年WMCCにはSC軽井沢クラブが日本代表として出場。成績は9位(5勝7敗)でOQP5点を獲得した。前回との合計は8点でOQPの順位は11位となり、OQPによるオリンピック出場資格獲得はできなかった。日本の男子チームのWCTRは、20位コンサドーレ、24位SC軽井沢クラブ、31位LOCOSOLARE、33位TM軽井沢、58位KITCURLING CLUBである(令和7年5月12日現在)。

<ミックスダブルスカーリング>

2024年度マイルストーンは半分以上達成できたといえる。2025年WMDCCには、松村・谷田が日本代表として出場。成績は予選グループB7位(5勝4敗)、全体では13位で、OQP8点を獲得した。前回との合計は20点でOQPの順位は11位となり、OQPによるオリンピック出場資格獲得は達成できなかった。日本のMDチームのWCTRは、6位小穴・青木、9位松村・谷田である(令和7年5月12日現在)。2025年AWGには小穴・青木が出場。予選グループAを1位(5勝)で通過し、プレーオフ準決勝でフィリピン、決勝で韓国を破り優勝し、金メダルを獲得した。

女子カーリング、男子カーリング、ミックスダブルスカーリングいずれの種目とも世界選手権大会で十分なOQPを獲得できず、OQPによるオリンピック出場資格獲得という目標は達成できなかった。令和7年9月に行われる日本代表決定戦には、男子はコンサドーレ、SC軽井沢クラブの二チーム、女子はフォルティウス、SC軽井沢クラブ、LOCOSOLAREの三チーム、MDは松村・谷田、SC軽井沢クラブ(上野・山口)、小穴・青木の三チームが出場する。優勝チームは日本代表として、令和7年12月にケロウナ(カナダ)で開催されるオリンピック最終予選会(OQE)に出場する。

WCTR では三種目ともに従来よりも多くのチームが上位にランクされた。日本トップチームの国際競技力が向上していると評価できる。これは強化戦略プランに沿って強化チームがより多くの海外強化合宿を実施し、国際経験を積んだ賜物である。現在、日本代表の派遣事業の費用については、全額公費負担ができていない。一方、海外強化合宿の費用については、一部しか公費負担ができておらず、強化チームの自助努力に負っているところが多々ある。強化戦略プランにおいては、10 大会以上の国際ツアー大会に参戦するよう海外強化合宿を実施することが推奨されている。一チームがこれを実施する場合、少なくとも1,200万円程度の費用が必要である。強化チームの費用負担の軽減を図らないと、チームの存続も危ぶまれ、現在の国際競技力を維持・向上することは困難になると考えられる。強化チームの海外強化合宿費用を本会独自の予算によって負担することを強く要望する。

現在のところ、三種目ともオリンピック出場資格は得られていないが、OQE を勝ち抜く実力を備えたチームが揃っている状況であるといえる。次年度は、日本代表チームはグランドスラム大会を含む国際ツアー大会参戦を通して、国際競技力向上を図るとともに、OQE やミラノ・コルティナ大会においては日本代表が実力を十分に発揮できるように、ハイパフォーマンス事業の活用や本会医科学委員会との連携を通して、メンタル面やフィジカル面、情報収集・分析の面から日本代表をサポートする万全な体制を整備することが求められる。

<次世代>

2025 年 WUGW には女子カーリングとミックスダブルスカーリングの二種目とともに選抜チームで出場した。女子カーリングで日本が優勝し、金メダルを獲得した。ミックスダブルスカーリングでは5位入賞した。

2025 年 AWG の女子日本代表は札幌国際大学、男子日本代表はチーム関東であった。AWG の大会期間が日本カーリング選手権大会と重なっていたため、U-25 の選手で構成されるチームを選考した。女子は3位入賞、銅メダルを獲得した。男子は5位に入賞した。

コルティナダンペッツォ（イタリア）で開催された2025年WJCCに女子は札幌国際大学、男子は常呂ジュニアが会場に出場した。女子は8位入賞の成績であった。男子は6位入賞し、次回大会の出場資格を獲得した。常呂ジュニアは2024年世界ジュニアBカーリング選手権大会(WJBCC)（フィンランド、ロホヤ）で3位入賞し、男子としては21年ぶりのWJCC出場となった。

次世代の目標は半分以上達成できたと評価できる。次世代を担うアスリートが徐々に育成されてきたといえる。今後WJCC出場資格を維持できれば、男女ともにポテンシャルの高い選手の増加につながる。次世代を担うチームに海外での国際試合経験を積ませる機会を与えることが、次々回のオリンピックに向けて必要である。

強化事業

1) チーム派遣

2024年パンコンティネンタルカーリング選手権大会

女子 SC 軽井沢クラブ（4位入賞）

男子 コンサドーレ（準優勝、銀メダル獲得）

2024年世界ジュニアBカーリング選手権大会（3位入賞）

男子 常呂ジュニア（3位入賞）

FISU ワールドユニバーシティゲームズ（2025/トリノ）

女子 選抜チーム（優勝、金メダル獲得）

ミックスダブルス 大関・工藤（5位入賞）

アジア冬季競技大会

男子 チーム関東（5位入賞）

女子 札幌国際大学（3位入賞、銅メダル獲得）

MD 小穴・青木（優勝，金メダル獲得）

2025年世界女子カーリング選手権大会

フォルティウス（9位）

2025年世界男子カーリング選手権大会

SC 軽井沢クラブ（9位）

2025年世界ジュニアカーリング選手権大会

女子 札幌国際大学（8位入賞）

男子 常呂ジュニア（6位入賞）

2025年世界ミックスダブルスカーリング選手権大会

松村・谷田（13位）

2025年世界ジュニアミックスダブルスカーリング選手権大会

中島・山本（9位）

2)海外強化合宿

- ① 秋季海外強化合宿（女子A，カナダ，令和6年9月4日～12月18日）
- ② 秋季海外強化合宿（女子B，カナダ，令和6年9月12日～10月20日）
- ③ 秋季海外強化合宿（女子C1，カナダ，令和6年9月3日～12月4日）
- ④ 秋季海外強化合宿（女子C2，カナダ，令和6年9月4日～10月16日）
- ⑤ 秋季海外強化合宿（男子A，カナダ，令和6年9月2日～11月26日）
- ⑥ 秋季海外強化合宿（男子B，カナダ，令和6年9月16日～12月11日）
- ⑦ 秋季海外強化合宿（男子C1，カナダ，令和6年9月2日～11月20日）
- ⑧ 秋季海外強化合宿（男子C2，カナダ，令和6年9月16日～10月16日）
- ⑨ 秋季海外強化合宿（MDC-A，エストニア・カナダ，令和6年9月9日～10月8日）
- ⑩ 夏季海外強化合宿（MDC-B，韓国，令和6年6月24日～6月28日）
- ⑪ 秋季海外強化合宿（MDC-C，カナダ，令和6年9月14日～11月13日）
- ⑫ 夏季海外強化合宿（ジュニア女子A，カナダ，令和6年9月11日～10月1日）
- ⑬ 秋季海外強化合宿（ネクスト男子，カナダ，令和6年9月4日～11月14日）
- ⑭ 秋季海外強化合宿（ネクスト女子，カナダ，令和6年9月4日～12月4日）
- ⑮ 夏季海外強化合宿（WUG-MDC，韓国，令和6年6月24日～6月28日）
- ⑯ 秋季海外強化合宿（ジュニア女子A，カナダ，令和6年11月6日～11月27日）
- ⑰ 冬季海外強化合宿（MDC-A，カナダ，令和7年1月21日～1月29日）
- ⑱ 冬季海外強化合宿（男子B，アメリカ，令和7年1月6日～1月15日）
- ⑲ 春季海外強化合宿（ジュニア男子A，スウェーデン，令和7年3月25日～3月31日）
- ⑳ 冬季海外強化合宿（世界MD代表，カナダ，令和7年1月12日～1月30日）
- ㉑ 冬季海外強化合宿（女子B，スウェーデン，令和7年2月17日～2月26日）
- ㉒ 春季海外強化合宿（女子，韓国，令和7年3月3日～3月11日）

3)国内合同強化合宿

- ① 秋季国内ジュニア合同強化合宿（軽井沢町，令和6年11月8日～11月10日）

4)日本代表選考

- ① 日本ミックスダブルスカーリング選手権大会強化委員会推薦チーム選考合宿（稚内市，令和6年7月3日～7月8日）
- ② アジア冬季競技大会選考合宿（北見市，令和6年6月19日～6月23日）
- ③ 世界ジュニアミックスダブルスカーリング選手権大会日本代表選考合宿（札幌市，令和7年2月24日）

～2月27日)

5)U-18 カーリングアカデミー

- ① ナブテスコ ユース カーリングアカデミー（盛岡市，令和6年7月29日～7月31日）

6)インテグリティ教育プログラム

- ① アンチ・ドーピング研修（オンライン会議室，令和6年8月20日）
- ② エリート強化チーム向けコンプライアンス研修（オンライン会議室，令和6年8月19日）
- ③ ジュニア強化チーム向けコンプライアンス研修（オンライン会議室，令和6年8月21日）

7)強化委員会活動

- ① 第1回強化委員会（令和6年6月28日，オンライン会議室）
- ② 第2回強化委員会（令和6年7月24日，オンライン会議室）
- ③ 第3回強化委員会（令和6年9月5日，オンライン会議室）
- ④ 第4回強化委員会（令和6年10月9日，オンライン会議室）
- ⑤ 第5回強化委員会（令和6年11月6日，オンライン会議室）
- ⑥ 第6回強化委員会（令和6年11月28日，オンライン会議室）
- ⑦ 第7回強化委員会（令和6年12月26日，オンライン会議室）
- ⑧ 第8回強化委員会（令和7年1月5日，オンライン会議室）
- ⑨ 第9回強化委員会（令和7年1月30日，オンライン会議室）
- ⑩ 第10回強化委員会（令和7年2月21日，オンライン会議室）
- ⑪ 第11回強化委員会（令和7年3月12日，オンライン会議室）
- ⑫ 第12回強化委員会（令和7年4月16日，オンライン会議室）
- ⑬ 第13回強化委員会（令和7年4月29日，オンライン会議室）
- ⑭ 第14回強化委員会（令和7年5月14日，オンライン会議室）
- ⑮ その他（強化関連規程検討WG，中長期計画策定検討WG）

1 委員会の開催（WEB会議）

第1回 令和6年6月27日

第2回 令和6年9月18日

第3回 令和7年1月9日

第4回 令和7年3月10日

2 ドーピング検査事業

- ・第18回全農日本ミックスダブルスカーリング選手権大会
- ・日本カーリング選手権大会 横浜 2025

検査対象競技会においてドーピングコントロールステーションの設置と検査の立会いや検査員のサポートを実施。メインで実施するNFrepの他に研修として各競技会1名を派遣。

3 アンチ・ドーピング啓発事業

① 講師派遣

- ・令和6年度JCAインテグリティ教育プログラム
- ・令和6年度公認カーリングコーチ2養成講習会

② 競技会での啓発活動

- ・JADAロールアップバナーの掲示
- ・競技会プログラムへJADA啓発ページの掲載
- ・JADAマンガムービーの放映

③ アンチ・ドーピングeラーニングの使用

WADA「ADEL」・JADA「FAIR PRIDE」

- ・第18回全農日本ミックスダブルスカーリング選手権大会
- ・日本カーリング選手権大会 横浜 2025

JADA「リアルチャンピオンクイズ」

- ・第5回日本ミックスカーリング選手権大会
- ・第15回全日本大学対抗カーリング選手権大会
- ・第22回日本シニアカーリング選手権大会
- ・第20回全農全国高等学校カーリング選手権大会
- ・第33回日本ジュニアカーリング選手権大会
- ・第21回ナブテスコ日本カーリング選手権大会

④ SNSの利用

WADA「Play True Day」への参加

4 医科学情報提供

各都道府県協会への連絡、ホームページへの掲載

5 医科学に関連する会議

- ・アンチ・ドーピング教育会議
- ・アンチ・ドーピングフォーラム
- ・加盟団体スポーツドクター代表者会議

- ・アスレティックトレーナー連絡会議

6 トレーニングメニューの提供

- ・令和6年度 JCA ジュニア強化秋季国内合同合宿

7 競技会時の医療体制の準備

- ・会場近隣の医療施設への診療依頼

8 JSPO 公認スポーツ指導者資格養成講習会新規受講者の推薦

- ・スポーツデンティストは条件が合わず推薦者なし
- ・アスレティックトレーナーは希望者おらず推薦者なし

9 競技会における医療救護体制の構築

- ・横浜大会の視察派遣
- ・委員会内で WG 立ち上げと活動

【成果と課題】

- ① 年度目標である「アンチ・ドーピング規則違反者ゼロ」は達成。引き続きアンチ・ドーピング教育や啓発活動を継続していく。しかし啓発活動の方法については再考が必要。WADA が提言する「競技者のアンチ・ドーピングに関する最初の経験が、ドーピング・コントロールではなく教育を通じて行われるべきである」という原則に基づき、ジュニアや育成世代における教育啓発活動には対面での機会を設けるなどの策を考える。
- ② ドーピング検査事業に対応出来る委員の増員については NFrep に研修者を派遣し対応。日本カーリング選手権大会横浜 2025 では以前に研修者として派遣された委員が中心となり検査事業を実施。今後様々な場所で大会を開催しても対応出来るよう、引き続き研修制度は継続予定。課題として現状ドーピング検査対象大会の数が限られており、対応する場も少ないことから Nrep 対応者の人数と知識のアップデート方法の検討が挙げられる。
- ③ 競技会における医療救護体制の構築については現在 WG を立ち上げ進行中。年度当初の事業計画には入れていなかったが委員会規定の変更等を実施し対応。令和7年度の事業計画にも盛り込み次回の日本カーリング選手権大会には施行出来るよう進めていく。

1、委員会の開催

以下の日程にて、WEB会議を4回開催。

令和6年7月23日、11月26日、令和7年2月27日、4月24日

2、ガバナンスコードに関する取り組みの実施

- ・令和6年 9月 2日 全国事務局長会議にて開催（オンライン）

3、コンプライアンスに関するセミナーの開催

強化委員会、競技委員会と連携した取り組み

- ・令和6年 8月10日 A 級審判員研修会にて開催（オンライン）
- ・令和6年 8月19日 エリート強化チーム向け研修にて開催（オンライン）
- ・令和6年 8月21日 ジュニア強化チーム向け研修にて開催（オンライン）
- ・令和6年10月12日 C 級審判員検定講習会にて開催（オンライン）
- ・令和6年10月18,19,20日 B・C 級審判員研修にて1日1回開催（オンライン）
- ・令和6年10月25,26日 B・C 級審判員研修にて1日1回開催（オンライン）
- ・令和6年11月 2日 A 級審判員検定講習会にて開催（オンライン）
- ・令和6年12月 7日 B 級審判員検定講習会にて開催（オンライン）
- ・令和7年 3月23日 B 級審判員検定講習会にて開催（オンライン）

役員、事務局を対象とした取り組み

- ・令和6年 9月28日 理事会にて開催（オンライン）

委員会を対象とした取り組み

- ・令和6年11月 7日 各委員向けに開催（オンライン）

4、JSOP 公認スポーツ指導者養成講習会における「コンプライアンス&ガバナンス」講習の実施

指導普及委員会と連携した取り組み

- ・令和6年 6月15日 コーチ1 養成講習会にて開催（オンライン）
- ・令和6年 9月15日 コーチ2 養成講習会にて開催（オンライン）
- ・令和7年 3月 8日 ステップアップ講習会にて開催（オンライン）

5、協会ホームページを活用した啓発活動

JCA のHP 内にて、JOC「性的ハラスメント防止の取り組み」や JSPO「NO！スポハラ」のバナー掲載を引き続き行った。

6、上部団体等（JOC，JSC，JSPO 等）の開催する研修会への参加（Web）及びアンケート調査への協力

上部団体等の開催する研修会への参加

- ・令和6年10月24日 JOC 第2回法務研修
- ・令和6年12月20日 JOC 第3回法務（ハラスメント）研修
- ・研修会動画を委員会内にて回覧

1. 委員会の開催

(1) WEB会議

- 3回（2024年8月26日、2024年11月12日、2025年3月16日）

2. 環境保全活動

(1) カーリング施設における活動

- カーリング施設への環境啓発ポスター掲示

※主な掲示施設

どうぎんカーリングスタジアム（北海道札幌市）、軽井沢アイスパーク（長野県軽井沢町）
カーリングホール御代田（長野県御代田町）、MGC 三菱ガス化学アイスアリーナ（新潟県新潟市）
みちぎんドリームスタジアム（青森県青森市）、アドヴィックス常呂カーリングホール（北海道北見市）
妹背牛町カーリングホール（北海道妹背牛町）
稚内市みどりスポーツパークカーリングホール（北海道稚内市）
北海道立サンピラーパークカーリング場（北海道名寄市）等

(2) カーリング大会における活動

- 主要大会での環境啓発横断幕「来たときよりもキレイに」の掲出による環境意識の向上
日本ジュニア選手権・日本選手権・日本 MD 選手権・地方大会等
- ジュニア大会における環境啓発 DVD の視聴
- 廃棄物の削減に向けた取組の検討
大会プログラムのデジタル化等の紙媒体の削減、大会会場の廃棄物削減等
- アリーナを会場とする日本選手権での環境保全施策の検討
ゴミの分別回収方法、環境意識の啓発方法等
- 主催大会等主要大会における大会参加者・スタッフ・ボランティアによる環境保全活動
ゴミの分別回収実施、大会会場内の見回り等
- 環境啓発横断幕の掲出等の活動を実施した大会
 - ・第3回全農全日本中学生カーリング選手権大会
令和6年7月26日（金）～28日（日） MGC 三菱ガス化学アイスアリーナ
 - ・第5回日本ミックスカーリング選手権大会
令和6年8月22日（木）～25日（日） 稚内市みどりスポーツパーク
 - ・第15回全日本大学対抗カーリング選手権大会
令和6年9月12日（木）～15日（日） アドヴィックス常呂カーリングホール
 - ・第18回全農日本ミックスダブルスカーリング選手権大会
令和6年12月2日（月）～8日（日） 稚内市みどりスポーツパーク
 - ・JA全農チビリンピック2024 第6回全農杯全日本小学生カーリング選手権大会
令和6年12月22日（日） 横浜銀行アイスアリーナ

- ・第42回全農日本カーリング選手権大会（日本カーリング選手権大会横浜 2025）
令和7年2月2日（日）～9日（日） 横浜 BUNTAI
- ・第20回全農全国高等学校カーリング選手権大会
令和7年2月13日（木）～16日（日） オカでんアリーナ
- ・第22回日本シニアカーリング選手権大会
令和7年2月21日（金）～24日（月） サンピラーパークサンピラー交流館カーリングホール
- ・JOC ジュニアオリンピックカップ第33回日本ジュニアカーリング選手権大会
令和7年3月18日（火）～25日（火） オカでんアリーナ

（3）JCA 主催イベントにおける環境保全活動

■JCA スクールでの環境啓発横断幕の掲出

- ・JCA カーリングスクール横浜 2024 令和6年6月8日（土） 横浜銀行アイスアリーナ
- ・JCA カーリングスクール千葉 令和6年6月22日（土） アクアリンクちば
- ・JCA カーリングスクール宮城 in 盛岡 令和6年6月23日（日）
みちのくコカ・コーラボトリングリンク
- ・JCA ミニスクール in 西日本 令和7年3月1日（土） トレスタ白山 アイスアリーナ

（4）その他競技特有の環境保全活動の検討等

- 用具の手入れ・修理に関する情報の発信方法の検討、不要な用具の再利用方法の検討等
- SDGs に関する情報収集・取組の検討等
- 環境関連情報の収集及び JCA 内・各協会との情報共有
上位団体・他の競技団体・地方自治体の取組事例の収集、収集情報の共有等

3. JOC スポーツ環境専門部会の会員としての活動

■JOC スポーツ環境専門部会会議・スポーツと環境地域セミナーの参加

- ・令和6年度スポーツと環境カンファレンス参加
2024年12月4日（水）会場：Japan Sport Olympic Square14階 岸清一メモリアルルーム

4. 全体的な成果と今後の課題

■環境意識の啓発

環境ポスターの掲示・横断幕の掲出・ゴミの分別などの具体的な活動は定着し、環境への意識は着実に浸透してきている。

■ペーパーレス化

令和6年度に開催した大会では、大会パンフレット等の各種媒体について電子媒体と紙媒体を併用した。媒体の内容に応じて電子媒体と紙媒体を適切に使い分けている。

■今後のカーリング大会における環境保全活動の検討

日本カーリング選手権大会横浜 2025 の会場には合計約1万3千人が来場し、従来大会比で規模の大きい大会となったが、その分、会場内では多くのゴミが発生した。同日本選手権会場の巡視結果やゴミ発生量の記録等の振り返りを行い、今後の環境保全活動に役立てていく。

1. 委員会の開催

●全11回の委員会を開催し議事録を作成

第1回 令和6年6月4日 WEB会議

第2回 令和6年7月15日 対面会議（横浜武道館）

第3回 令和6年8月30日 WEB会議

第4回 令和6年10月1日 WEB会議

第5回 令和6年11月8日 WEB会議

第6回 令和6年12月4日 WEB会議

第7回 令和6年12月27日 WEB会議

第8回 令和7年2月14日 メール

第9回 令和7年2月26日 WEB会議

第10回 令和7年3月31日 WEB会議

第11回 令和7年5月14日 WEB会議

2. 収益化の推進

●日本カーリング選手権、日本ミックスダブルスカーリング選手権における有料観覧の運用管理

・日本カーリング選手権

実行委員会での販売計画・管理。結果としては完売。想定の倍の販売額となった。

・日本ミックスダブルスカーリング選手権

有料観覧席の販売は行わなかった。

●上記大会における大会協賛社の獲得

・日本カーリング選手権

実行委員会が協賛プログラム、セールスシートの作成、セールスを行い、今までにない協賛を集めた。

・日本ミックスダブルスカーリング選手権

開催地稚内協会の関連企業の協賛が多く集まった。前回1社→今回3社。

●その他の大会における大会協賛社の獲得

上記2大会以外の以下の大会においても、開催地企業等の協賛を獲得した。

・全日本大学対抗カーリング選手権：大会協賛

●JCA 公式、公認グッズ制作協力

・アスリート委員会と共同で、Japan Curling Official Calendar 2025を製作、販売。

・令和6年度の公認グッズのライセンス関係は、条件を確認しつつ「コアきゅうと」と契約を継続、日本選手権で販売するグッズの販売提案書に対し意見交換した。

・日本選手権会場内でのオリジナルグッズ開発にあたり実行委員会側の提案に対し意見交換した。

3. 対外広報活動

●メディア広報業務

- ・外部の専門業者と年間契約する事でスムーズなメディアリリースを実施。写真や動画提供、その他マスコミ各社からの問い合わせに対しても迅速に対応している。
- ・メディア向けメーリングリストに委員も参加する事で他のチャンネルでの情報発信との不整合を防ぐことが出来た。

●日本カーリング選手権・日本ミックスダブルスカーリング選手権の Youtube 配信

- ・日本カーリング選手権は、実行委員会の発注のもと、NTT 東日本が配信。配信開始早々、視聴者数が想定していた上限を超え、配信が見られないというトラブルがあったものの2日目には解消。また、DX パートナー契約を結んだスポーツ専用サイト SportsNavi でのライブ配信を実施しトラブルの解消とより多くの視聴増にも繋がった。
- ・日本ミックスダブルスカーリング選手権
予定通り JCA 公式チャンネルで Youtube 配信を行ったほか前述の SportsNavi サイトでも配信を行った。

●上記大会において中継放送局と大会放送に関する各種調整

- ・日本カーリング選手権
NHK と調整を実施。初めての会場での中継だったが大きなトラブルもなく終了した。
- ・日本ミックスダブルスカーリング選手権
テレビ朝日と調整を実施、大会最後の2日間の試合を放送。

●上記大会以外の Youtube 配信

上記2大会以外の以下の大会においても、開催地協会の協力を得て配信を実施した

- ・全日本大学対抗カーリング選手権
- ・全国高等学校カーリング選手権
- ・日本シニアカーリング選手権
- ・日本ジュニアカーリング選手権
- ・日本車いすカーリング選手権

●JCA 公式 SNS で JCA 主催大会、JCA 日本代表チーム出場大会の情報発信

- ・日本カーリング選手権、日本ミックスダブルスカーリングはマーケティング委員と大会ホームページスタッフが発信し、それ以外は JCA 事務局が発信した。

●JCA 公式 Youtube で「カーリング沼」をライブ配信

- ・12回のライブ配信を実施。カレンダー連動企画や各種大会事前情報発信、横浜大会の特集や物販企画などファンと一緒に大会を創り上げていく雰囲気醸成に寄与できたと考えている。

●JCA ホームページ制作体制を調整

- ・ホームページリニューアルに向けて、総務委員と合同でプロジェクトを開始した。

4. 協賛社の契約書精査

- 事務局や山中顧問弁護士、初瀬監事と連携し、契約にあたって契約書の精査、確認をした。

5. その他

- サポーター制度等、新しい収入構造の設計

- ・財務委員会と連携しながら寄付を受ける制度を設計し構築した。JCA ホームページに寄付窓口を設営。

- 日本選手権横浜開催の実現に向けた活動（実行委員会）

- ・令和6年6月 横浜市学校訪問（山口選手・藤澤選手協力）。
- ・令和6年6月 FMヨコハマキャラバン in 横浜レンガ倉庫でのPR。
- ・令和6年10月 関東学院大学テネホールで大会サポーター秋元真夏さんを発表（藤澤選手協力）。
- ・令和6年11月 横浜スタジアムイベントでのPR。
- ・令和6年12月 Bリーグ 横浜エクセレンスハーフタイムでのPR（山口選手・近江谷選手協力）。
- ・令和7年1月 横浜ランドマークプラザ サカタのタネガーデンスクエアでのPR。

- マーケティング専門スタッフ配置に向け検討

- ・通常のJCA マーケティング活動のマーケティングスタッフの外部委託契約しJCA 協賛スポンサーとの交渉をすでに開始している。
- ・9月日本代表決定戦のセールスシート作成、協賛スポンサーへのアプローチ、会場内プロモーション等について外部委託契約し進めている。

1. 目的

競技・選手に関する事項、競技の発展、振興、普及に関する事項、社会的貢献や選手の活動、生活に関する事項について競技力向上のための環境をより良くして行く為に意見や情報を審議、精査し、理事会に提案する事を目的とする。

2. 委員一覧（敬称略・順不同）◎：委員長 ○副委員長

◎山口 剛史、○藤澤 五月、○今 千宏、○吉岡 綾佳、近江谷 杏菜、平田 洸介、大野 福公、市川 美余、岡崎 朋美

3. 令和6年度活動目標ならびに活動報告

（活動目標） 年4回以上の委員会の開催

（活動報告） 第1回 Web 会議：2024年 6月 3日（月）
第2回 Web 会議：2024年 7月 8日（月）
第3回 Web 会議：2024年 8月 5日（月）
第4回 Web 会議：2024年 9月 3日（火）
第5回 Web 会議：2024年 9月25日（水）
第6回 Web 会議：2024年11月 7日（木）
第7回 Web 会議：2024年11月22日（金）
第8回 Web 会議：2025年 1月23日（木）
第9回 Web 会議：2025年 2月19日（水）
第10回 Web 会議：2025年 3月11日（火）
第11回 Web 会議：2025年 4月23日（水）
第12回 Web 会議：2025年 5月19日（月）

（活動目標） 全国のアスリートからの意見集約の実施、意見集約で集められた意見の問題解決へのアプローチ

（活動報告） 2024年12月および2025年2月に、JCC・JMDCCの出場選手を対象にGoogleフォームによる意見集約を実施。大会形式や会場設備、アイス状況に関する多数の有益な意見が寄せられた。委員会内ではこれらを参考に、競技環境の改善に活用している。

（活動目標） アスリート委員会ホームページ管理、ならびに周知活動：
ホームページの改善やSNSの活用検討、チラシ作成・大会配布などを通してアスリート委員会の活動内容の周知を行う。

（活動報告） アスリート委員会および委員紹介等のチラシを作成し、大会時配布（日本選手権大会および日本ミックスダブルス選手権大会）、ホームページの改善
SNS noteの記事投稿

・第1回：アスリート委員会よりお知らせ/山口剛史（2024年10月26日）

- ・第2回：アスリートのためのキャリア塾/近江谷杏菜(2024年11月26日)
- ・第3回：満員御礼！ジュニアオンラインカーリング講座
/今千宏(2024年12月31日)
- ・第4回：日本カーリング選手権大会 フロアカーリング体験とスweep体験開催
/吉岡綾佳(2025年2月19日)

(活動目標) 「日本ミックスカーリング選手権大会」「日本カーリング選手権大会」および「日本ミックスダブルスカーリング選手権大会」における、大会参加選手コーチへの保育支援事業

(活動報告) 要望がなく、実施しなかった

(活動目標) トップアスリートによるジュニアカーリング講座の開催

(活動報告) 開催時期：9月27日

実施方法：Web ミーティング (Zoom)

時 間 : 90~120分程度

参 加 費 : 無料 ※募集定員100名

講 師 : 谷田康真 氏、小笠原歩 氏

テ ー マ : 練習メニューと戦術について

世界ジュニア界の現状

(活動目標) 物販 (カーリングカレンダー) 事業 (マーケティング委員会と協力して実施)

カーリングの認知拡大、ファン獲得に向けてカレンダーの物販を行う。

(活動報告) 販売方法：ネットショップまた外注、JCA 主催大会での会場販売

販売数約900冊

(活動目標) アスリートキャリアデザイン事業

(活動報告) オンラインワークショップ (2回開催)

第1回：2024年7月18日(木) 20:00~21:30

第2回：2024年8月2日(金) 20:00~21:30

方法：Zoom (オンライン開催)

参加者数：第1回 16名 (うちスキー連盟2名、アスリート委員6名)

第2回 20名 (うちスキー連盟5名、アスリート委員6名)

講師：大浦 征也 氏 (パーソルイノベーションズ株式会社 代表取締役)

橋本 英郎 氏 (サッカー元日本代表、解説者・経営者)

講演テーマ：アスリートの特性を活かしたキャリア構築

競技と人生をつなぐ行動と思考

(活動目標) フロアカーリング体験の実施

(活動報告) 実施期間：2025年2月7日(金)~2月9日(日)

実施場所：横浜 BUNTAI もぐもぐ横丁 (日本カーリング選手権大会会場隣接)

実施内容：JCA 主催大会期間中の会場内にフロアカーリングを設置、体験会の実施

対象者：大会来場者等

- JCA 各委員会との連携：World Curling 総会等に向けた JCA 意思確認
- 委員会開催
6 回開催：2024/6/20, 8/15, 10/27, 12/26, 2025/02/20, 03/10 @Zoom、その他メール会議
- World Curling 関連会議への評議員派遣
 - World Curling 総会 (2024/09/5-8 @モントリオール, CAN)
 - Open Meeting (2025/4/17-18 @コルティナ,ITA)
 - Group6 Online Meeting
 - World Curling が主催するウェビナーへの参加
- Events Working Group へのメンバー派遣
PCCC/ECC 等、世界選手権に向けた予選方式を含めた World Curling 主催イベントのあり方について議論、その内容に基づいた総会での提案に向け各国の意見集約が行われている。その他、イベントの収益性向上に向けた議論を継続中。
- DEI Working Group へのメンバー派遣
DEI に関するポリシー策定等に関する議論に参加。
- World Curling 主催大会の視察
世界女子カーリング選手権 (2025/3/21-23@議政府,KOR)
- 世界選手権誘致に向けた対応
World Curling からアイスメイクアドバイザーの招聘、報告書の受領。
- JOC 対応
以下について対応
 - 令和 6 年度国際関係活動に関する調査(2024/12)→回答
 - 令和 6 年度スポーツ国際展開基盤形成事業「IF 等役員ポスト獲得支援：AB タイプ・IF 等事務局スタッフ派遣等」→応募
 - JOC NF 国際情報共有会参加 (2024/11/29 オリンピックスクエア)
- 人材育成・獲得
World Curling へ送り込む人材や、その確保・育成について検討